

寺内第一仮設住宅

2012年3月7日

やっぺ南相馬〔連絡先：和みサロン「真こころ」〕

東北コミュニティの未来・志縁プロジェクト

〔連絡先：事務局長 住本 勉 cbnkw471@ybb.ne.jp
(080-6730-2106 080-2339-0258) 〕

仮設住宅にお住まいの方へのアンケート結果まとめ

やっぺ南相馬と東北コミュニティの未来・志縁プロジェクトは共同で、寺内第一仮設住宅にお住まいの方々に、以下のアンケートを実施しましたので報告いたします。

【アンケート趣旨】；

仮設住宅で不自由な生活を送られている方々にその生活やご意見を伺い、南相馬での活動や、まとまれば行政にもつなげていくことで、ご支援できないかと考え、以下のアンケートを実施した。

- ・無記名で、いただいた回答は、個人が特定化できないよう統計的に処理
- ・多様な意見や思いを吸い上げるべく書き込み形式欄を多く設けた。また、項目も14と多いため、「回答できる項目のみの記述でも、けっこうです。」とお願いした。

【アンケート配付と回収】；

1月末に寺内第一仮設住宅で自治会長経由で87戸に配付した。2月12日期限内で回収した。

【アンケート結果】：

・回答数 48 (回収率 55%)

◆1：南相馬市（ ）区から避難してきている：

小高区— 25 原町区— 11 鹿島区— 12

◆2：家族構成（名）

(A) 家族構成 回答数： 40 (回答なし；8)

2人— 12世帯 3人—16 4人—7 5人—4 9人— 1

(平均家族数=3.2人)

(仮設住宅での家族人数を尋ねたが、「9人」は被災前の家族数を回答されたのかもしれない。)

(B) 家族構成年代別： 回答数は 47 (回答なし；1)

①0歳～就学前— 6世帯(子供数 11人) ②小学生— 1(子供数1人)

③中学生— 3(4人) ④30歳代以下(①～③除く)— 18(27人)

⑤40歳代～50歳代— 25(39人) ⑥60才以上— 39(80人)

(A) ⇔ (B) の間で数字の合わない世帯あり。

◆3：生計(複数回答可) 回答数；46 (回答なし；2)

社員として働いている— 17世帯(2世帯が〇欄に二人と追記された→19名ということになる)

アルバイト— 7 年金— 31 雇用保険、等— 6

複数回答のため、回答総数は 61

◆ 4 : 仮設生活で困っていることは (二点まで)

書き込み形式回答欄に記入のあったのは、32 世帯

狭い—32 (部屋が狭い、物置がほしい、洗い場が狭く・流し台が無く料理ができない、
せめてもう一部屋ほしい、収納スペースが少ない、浴槽が狭くて入浴に苦勞、
部屋がないので、家族間のプラバシーが確保できない)

寒い—6 (寒い、エアコンがあまりきかない、お風呂のお湯がすぐに冷める、日当たりが悪い、
寒い日、お湯が出なくなる (昼ころまで出ない) しかたがないのか... ?)

結露—5 (結露、ガラス窓等の結露)

騒音—2 (隣の音が気になる)

他は、各 1 世帯で、電気容量 (A) 不足、日当たり、棚を付けて

◆ 5 : 仮設での交流

①避難者同士の交流— 回答あり ; 45 回答なし ; 3

被災前と同程度ある—5 そこそこある—29

あまりない—10 ない—1

②受入れ先住民との交流— 回答あり ; 37 回答なし ; 21

ある— 16 ない—21

【ご意見など】—

定期的にイベントをしては。お年寄りのための行事が多いようだが、若夫婦や子供もい
るのでバランスのとれた行事が望ましい。

みんな同じ位の年齢ですので、話が弾みます。初めての人も声かけて散歩しています。
友達が多くなりました。

◆ 6 : 和みサロンの利用— 回答あり ; 46 回答なし ; 2

利用している— 24 利用したことがない— 22

【ご感想・ご意見など】—

たいへんよくしていただいている。毎日サロンに行くのが日課になって、お茶をご馳走に
なりながら、楽しい時間を過ごしています。

他のイベントと重複が多い。年寄りだと思っているので、出る気がしない。

◆ 7 : 気分が落ち込む時の有無回答— 回答あり ; 46 回答なし ; 2

多い—8 時々ある—22 あまりない—12 ない—4

【思い、心のケアの希望など】—

「ケアを希望する」は 1 人のみ、。

「空しさばかりで希望等無しというもの」

「生活不安」 「家のないのが心配して眠れないことがあります」

◆ 8 : 支援物資についてのご意見— 自由書き込み形式 回答者数 ; 25

ありがたい、感謝— 15

野菜、水など消費する物がうれしい— 7

平等な配布を希望—4 (留守中には小分けして各戸配布を)

ただ、「衣類はなかなか体に合うものがなかった」との意見も。

◆9：イベント— ご要望・ご意見など— 自由書き込み形式 回答者数；13

従来通りでよい(回答数2)、イベントは助かる(1)の一方で、各1件の、「仮設内定期的開催を」「中高生向けがない」「腹から笑えるもの」「面白い(落語)話を開催」等の意見がある。

◆10：将来の展望について(家や収入、等)— 回答あり；44 回答なし；4

見えている—2 見えない—42

【課題など】—

「見えている」の人— 「小さくてもいいから自分たちの家を建てたいと思う」

「見えない」の人—

- ・原発見直しへの不安からでどこに住めるか、家を建ててよいのか等の課題；7
(原発が収まるまでは考えられない。30K圏内に住宅を建てても大丈夫だろうか。放射能のことで、どこに落ち着いたらいいか、わからない。)
- ・土地の確保、住宅再建(ローン)；8
(移転の協議が進まない(役所)。まったく見えない、市の構図。
家屋の確保と地域のコミュニティの構築。家が半壊で二重ローンが心配。)
- ・自宅はあるが補修；3

◆11：田畑のある方の今後の耕作方針— 回答あり；23

耕作したい—5 しない—18

【課題など】—

「耕作したい」の人— 除染・経営の継続・農地の修復(小高区)

- ・原発とガレキ(畑だけ耕作したい)(鹿島区)
- ・移転の協議が進まない

「耕作しない」の人—津波で農機具が流出；4 作っても風評被害；3 年齢だから；2

◆12：放射能— 回答あり；46 回答なし；2

①気にはなるが、ふだんは意識せずに暮らしている—22(48%)

②食べ物、水に注意している(なるべく地元産は食べない)—26(56%)

③健康被害が起きるのでは、と不安でしかたがない。—8(17%)

①②③は複数回答あり(家族でも個人別に異なる見解もあるのだろう)

【放射能についてのご意見など】—

「真実が知りたい」「早く除染してもらいたい」「地元産の検査結果を公開してほしい」

「原発事故の早期収束を」「仮設地の報告を」

「除染は一時しのぎではないですか？ 冬の西風で放射性物質に汚染されたチリやほこりが飛んできてまた汚染されるのではないですか？」

◆ 13：行政への要望 自由書き込み形式 回答者数；22

- ①先々の展望を早く示して—9 （代替地を早く、早く展望を示してほしい、早期除染と集団移転の方向性を示す、展望が見えてこない、一日も早く帰れるように、これからどうなるのか、先がまったく見えてない）
- ②具体化の要望—4 （除染しても無駄なので、土地、住宅を買い取ってもらいたい。（小高区）復興住宅を準備していただきたい、市営住宅を建てていただいて狭い所から解放、通行証を出して早く自由に帰れるようにしてください（小高区）。）
- ③雇用の確保— 1（雇用の確保を図る施策）
- ④高齢者への対応を— 2（高齢者が生きがいができるように、お年寄りや体の不自由な方に行政の目を向けていただきたい）

◆ 14：その他（以上で述べきれないことがございましたら、何なりと）

自由書き込み形式 回答者数；7

「小高区への帰還は早急にはすべきではない。子供や若い世帯がいる家族は、慎重に判断すべき」
「原発、原発問題等とばかり大騒ぎして、地震・津波被害・復旧等は蔑ろ（ないがしろ）するとう処か…と」
「東電はすべての物・人に賠償すべきである」

以上。